

神奈川大学 「本の架け橋プロジェクト」 御中

はじめまして。

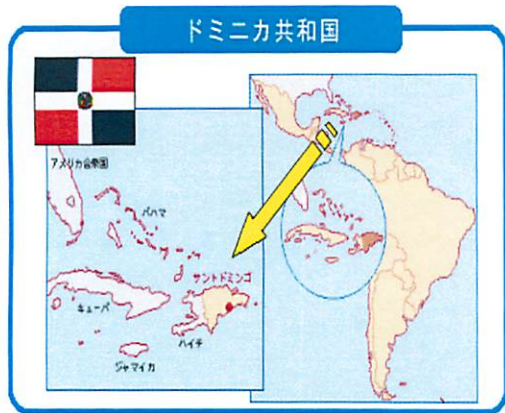
私たちは、ドミニカ共和国で活動している JICA 日系社会ボランティアです。
この度は「世界の笑顔のために」のプログラムで、小説を15冊を寄付くださり、誠にありがとうございました。いただいた小説は、ダハボン日本人会の皆様の元へお届けしました。ダハボン日本人会には読書家の方が多く、非常に喜んでおられました。子供たちの日本語力はまだまだですので、今は読むことはできませんが、日本語学習に励み、いつの日か読書を楽しめるようになってほしいと願っています。

ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

2014年10月15日



ドミニカ共和国ってどんな国！？



ドミニカ共和国は、中米のカリブ海に浮かぶ小さな島国で

日本の九州と高知県を合わせたぐらいの大きさです。

人口は約1000万人です。

ドミニカ共和国では、スペイン語が話されています。

国民の90パーセントがカトリック教徒なので、クリスマスや、

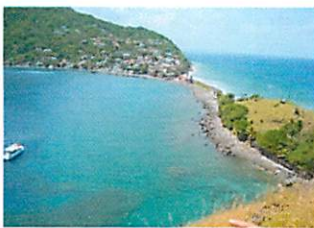
カトリックの宗教儀式から発展したカーニバルは、

とても盛り上がります。



きれいな海に囲まれたドミニカ共和国。ドミニカ人は黒人と
スペイン人の混血が多く、のんびりした性格の人が多いです。

また、明るく楽道家で、音楽とダンスが大好きです。



野球が盛んに行われ、

2013年のWBCではドミニカ共和国が優勝しました。

また広島カープのアカデミー(選手育成所)があります。

ドミニカ共和国の特産品はコーヒー、ラム酒、葉巻などです。

南国ならではのトロピカルフルーツもたくさんとれます。

マンゴーやバナナは日本に輸出しているので、日本の

スーパーでも買うことができます。



1956年～1959年に日本政府によるドミニカ共和国への移住政策が
行われ、現在、その移住者やその子孫である日系人が約1000人
暮らしています。

ドミニカ日本語学校



生徒数

サントドミンゴ校（首都校） 30名

地方校5校 28名

教師

現地教師3名、JICA日系社会青年ボランティア6名

1学年2年制で、1年生から6年生まであり、6歳で入学し、18歳で卒業します。

特色

- ドミニカ共和国日本語学校は、1956年から1959年の間に日本政府の政策によってドミニカ共和国へ移住した、日本人移住者の子弟のための日本語学校です。
- 現在生徒は、3世が中心で9割が現地ドミニカ人との混血です。

そういった背景から、日本語、日本文化指導に加え、ルーツを学ぶ「移住学習」にも重きが置かれています。



移住地見学の様子

授業

○首都のサントドミンゴ校は、毎週土曜日に6時間、地方校は平日

2回、現地校課業前か後に2時間程度勉強しています。

○体育や音楽の授業もあります。



日本独特の行事も行われます。

運動会



お話大会



行事

盆踊り



学習発表会

